

「第23回安藤博記念学術奨励賞」受賞者決定の新聞記事より

藤所 記念学術奨励賞の受賞者決定
 安研 京都大 大久保准教授ら6人
 学東京

安藤研究所(安藤明博理
 事長)は7日、第23回安藤博
 記念学術奨励賞として「超
 高速解析手法を用いた超音
 波イメージングに関する研
 究」の首都大学東京の大久
 保准教授(34)ら6人の
 受賞者を決定し、発表した。
 同賞は、エレクトロニク
 スの発明家で研究所創設者
 の故安藤博氏の功績を記念
 して、大学の若手研究者の
 うち、エレクトロニクス分
 野の独創的で萌芽的な研究
 活動を奨励するものであ
 る。研究所創設50周年の88

年から毎年選考を行い、今
 回までに99人の受賞者を決
 めている。
 授賞式は6月19日に東京
 都内のホテルで行われ、受
 賞者には研究奨励金50万円
 が贈られる。
 ほかの受賞者の研究テ
 マと氏名は次の通り。
 ▼ワイドギャップ半導体
 省エネルギーデバイス実用
 化に向けた新規評価技術開
 発(加藤正史(34)名古屋
 工業大学准教授)▼ホログラ
 フィによる3次元動画像再
 生・撮影システムに関する

5/10, 電 波

研究(下馬場朋祿(35)千
 葉大学准教授)▼超高周波高
 性能アンテナの高速高精度
 電磁界解析の研究(鈴木健
 志(33)東京工業大学テニ
 子ドットスピントランジス
 ュア・トラック助教。
 機半導体材料の電子状態変
 調法に関する研究(道信剛
 志(33)東京工業大学テニ
 ュア・トラック助教。
 機半導体材料の電子状態
 変調法に関する研究)

◆安藤賞の受賞者決定
 安藤研究所(東京都渋谷区)「第23回安藤博記念学術奨励賞」の受賞者6人を選んだ。対象はエレクトロニクス分野で独創的な研究を行う大学若手研究者。6月19日に東京都内で表彰式を行い、それぞれ奨励金50万円を贈呈する。受賞者、所属機関、研究テーマは以下の通り。(敬称略)
 ▼大久保寛・首都大学東京准教授「超高速解析手法を用いた超音波イメージングに関する研究」
 ▼加藤正史・名古屋工業大学准教授「ワイドギャップ半導体省エネルギーデバイス実用化に向けた新規評価技術開発」▼下馬場朋祿・千葉大学准教授「ホログラフィによる3次元動画像再生・撮影システムに関する研究」
 ▼鈴木健志・茨城大学助教「超高周波高精度電磁界解析の研究」▼浜屋宏平・九州大学准教授「量子ドットスピントランジスタに関する研究」▼道信剛志・東京工業大学テニユア・トラック助教「有機半導体材料の電子状態変調法に関する研究」

